

- (1) 築炉じん肺・結審
- (2) 第21回支部大会
- (3) 第31回大会
- (4) けんぽん・バン

# SOLIDARITE 「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信

(No. 53)



## 築炉じん肺第2陣・突然の結審

10月14日、福岡高裁で、築炉じん肺第2陣訴訟、第4回期日が執り行われました。

当日の傍聴には57名が駆けつけ、13時から門前集会を行いました。

伊黒弁護士長による本期日の説明の後、福建労・福岡県労連から激励の言葉がありました。

今回の意見陳述は、大津集平弁護士が行い、前回期日で裁判長が言っておられた、粉塵障害防止規則について、事細かく

法廷では、被控訴人側企業大和工業の

解説するように語られ、原判決の大きな誤りと、被控訴人大和工業の安全配慮義務違反を鋭く追及されました。

この後、裁判長より「控訴人・被控訴人とも出尽くしたと思っている、これをもって結審とします」と発せられました。

弁護団より「大分の原告の奥様が、原告が大和工業で働いていた時、手元工として働いてこられ、コークス炉に限らず、他の炉での手元工の仕事をされておられ、その意見陳述書を提出します」と申し入れたが、裁判長は「それはそれとして出してもらおう分にはかまわないが、控訴人・被控訴人の主張は出揃っているの」と言われ、判決日をきめたいと裁判長より「判決日は来年2月17日。しかし、和解勧告をしたいと思えます。これから、控訴人・被控訴人と話し合うことになりませんが、先ずは、お互いがそれぞれどんな解決が望ましいか考えてほしい」と言われ、法廷は終

了し、弁護団は和解勧告にしたがい別室で裁判官と話し合いがなされました。

その後、弁護団が福岡科学館ホールの報告集会に参りました。

伊黒弁護士長から、和解勧告の話し合いについて語られました。

「和解勧告について、本来であれば結審して、判決となるが、今回は、判決を出す前に和解を勧めた。1審では、和解の進行協議で、大和工業は聞く耳を持たず和解には応じないと固辞してきたのが、今回はいつたん持ち帰る事にした」との事。大和工業の代理人は和解も視野に入れていたようです。

大和工業が和解に応じるのであれば、その協議期日は11月20日になります。

ただ、大和工業の代理人は、かつて日鉄鉱業の代理人であった為、素直に和解に応じるかは確実な事はわかりませんが、全国のみなさんのお力を再びお借りすることがあるかもしれないので、そのときはどうかよろしくお願ひ致します。

## じかたび

10月26日は、労働者作曲家・荒木栄の命日。

荒木栄は、私たちの前身である全日自労の楽曲も手掛け、うたごえ運動と労働運動に大きな影響を与えてきました。中でもみなさんがご存知のこの曲を送ります。

### 「手」

1. 太い手細い手日焼けの手と手  
みんな生きてるわしらの手  
雨にはあぶれても  
風にはおびえても  
戦いぬいてきた

みんなの手と手  
エンヤコラドッコイショ

2. 太い手細い手日焼けの手と手  
色気はないがわしらの手  
夜には針ごと  
子供たちの服ぬえば  
勇気がわいてくる

みんなの手と手  
エンヤコラドッコイショ

3. 太い手細い手日焼けの手と手  
すじのはいった働く手  
ザル持ちや血も通う  
シャベルに力こめて  
あすのしあわせ

勝ち取る手と手  
エンヤコラドッコイショ  
エンヤコラドッコイショ

# 建交労大牟田支部第21回定期大会

建交労大牟田支部 第21回定期大会が、新型コロナ禍の中、「蜜」を避ける為、規定数の代議員が集い開かれた。

今夏、残念にも亡くなった仲間たちの訃報と鎮魂のため、

為の黙祷を捧げた。

建交労中央本部や福岡県本部からの支援に、豪雨災害被災者からのお礼の言葉が語られました。

これから建交労は、かつて組織していた分野に手を



広げ、強大な組織建設を具  
体化して行きます。

更に、新たに迎えた仲間たちの裁判闘争2件を絶対勝利し、「人としての働き方」を追求していく事を決意し、参加者全員で団結ガ  
ンバローで意思統一した。

# 30周年の節目の年に

今年の、なくせ！じん肺・アスベストキャラバンは、未だ猛威を振るう新型コロナ禍の中、実行に移した。

今年、いつもタイミングがずれる大牟田労働基準監督署の日程的な都合で、大牟田市・玉名労基・荒尾市の要請日を決めました。

今回のキャラバン隊は、午前中岩城弁護士・午後伊黒弁護士にご参加いただき、建交労・福建労・親仁会でメンバーを構成して臨みました。

①大牟田市要請  
大牟田市要請では、先ず、昨年の要請で、個別に指摘した旧老人保健センターの解体問題で、市がアスベストを飛散させないよう手段を講じていたことに触れ、今年

の要請内容に入り

ました。

大牟田市では、福岡県のアスベストアナライザーの使用実績は無い。又、解体など出てくるアスベスト材の処分について、福岡県内では2か所しか処分場がなく、アスベスト材の不法投棄も懸念されるところです。

ここ2、3年前から、大牟田市庁舎の解体VS保存の論議がなされているが、市庁舎自体のアスベスト含有調査については、庁舎内各セクションの頭上にある天井板と、一階





yahooニュース抜粋

の配管を覆う物のアスベスト含有について問うてみたが、市としては吹付材は無い事だけ確認済みで、LV2・LV3についてはアクションを起こしていない。

又、市庁舎の付近にある「労働福祉会館」の天井板のほころびが目立つ事を問うたが、市は調査していないかった。既に議会でも決まっている、大牟田市体育館の解体について、アスベスト被害があった北九州市立体育館を例にアスベスト使用がされているかを問うが、市当局は「吹付材は確認できなかった」とだけ回答。これらについては、現時

点では具体的な調査が行われていない事が分かった。

この後、岩城弁護士より「大牟田市体育館の設計図面の開示請求」をしてみてください。設計図面を福建労に見てもらえれば、どんな材料を用いて建設されたかが分かるはずですよ。と貴重なアドバイスをありました。

最後に、令和2年7月豪雨災害を受け、解体せざるを得ない一般家屋が多数あるものとみているが、この解体時にアスベスト飛散対策についても課題が残る結果となりました。

② 大牟田労働基準監督署  
③ 玉名労働基準監督署

④ 荒尾市要請

まず、先に渡しているなくせじん肺キャラバンメッセービデオについて紹介し、じん肺・アスベストにり患し、闘病生活の上、命を落としていく被災者の声を代表して、「人が一生懸命働き、家族を養い、老後の孫の成長ぶりを見届ける、人として当たり前前を楽しむさえ奪うこの病は、人の生

き方そのものを狂わせていく、その被害者に対し断じて許さない事と、この被害を絶対に後世にもたささない為に、自治体の協力なくして実現できない」旨のキャラバン趣旨を述べて始まりました。

1. ハザードマップの作成について、荒尾市は、2万5千戸もある中で、アスベスト含有の調査には莫大な費用が掛かり予算上厳しい、と発言されました。



アルには、全ての建築物を調査することは書かれてなく、固定資産台帳から、建築年、建築構造などで、調査するターゲットを絞って調査すればよいと書かれている」更に「もし荒尾市で災害が起きた時に、いの一歩に現場へ行って被害状況などを調査するのは市職員です。ハザードマップもない無防備な状態で現場へ行かせられるのか？この状態で市民への健康をどう守ろうというのか」と昨年キャラバンと同じ具体論を言わざる得ない状況となった。

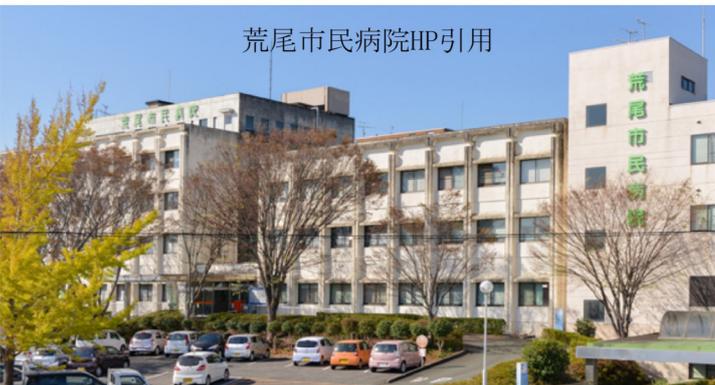
2. 前回の荒尾市長選での争点の一つとなった、荒尾市民病院の老朽化に伴う移転計画での病院の解体において、アスベスト含有の調査について問いましたが、荒尾市保健福祉部長は「事前に質問事項として挙げて頂いていないので、お答えする準備が整っていない」として回答は得られなかったが、アスベスト含有調査は行われていないのが見え見えとなりました。

3. 熊本大震災後の、熊本県による全県的なアスベスト含有調査アンケートの回収が

余り進んでいない事を3年前にお聞きしましたが、その後の回答・回収はどうなっていますか？という問いにも、それきり何らアクションを起こしていない事が露になった。

このキャラバンの結果は、地元市議会議員と情報共有して、議会の中から、私たちは運動体として議会の外から、市を動かす状況を作っていかなければならないのだと思われました。

荒尾市民病院HP引用



# 熊本城の今

2016(平成28)年4月14分日21時26分、熊本地方でマグニチュード5.5、最大震度7の地震が発生。さらに4月16日1時25分、マグニチュード3.3、最大震度7など、その後も地震が頻発し大きな被害をもたらしました。

戦国時代に城造りの名手といわれた加藤清正が築城し、日本三大名城の一つとして知られる美し



い石垣群や天守閣などの国宝を含む建造物がことごとく損壊しました。なかでも「奇跡の一本石垣」として「飯田丸五階櫓(いいだまるごかいやぐら)」の復旧が大きなニュースになりました。熊本市民のみならず全国の人びとの注目を集めている名城の復旧は、いまどうなっているのでしょうか？

行つて来ました。この写真は今年の8月1日の現在の熊本城の姿です。大天守は奥の方の白い建物。

外観は綺麗に復興され眩いくらいに立派に完成していました。手前の小天守はいったん上の城の部分が取り除かれ修復され、今ではそれも完成し周りの修復まで進んでいます。来年度はお城の上部だけは完成します。元に戻るにはまだまだ時間がかかりますが、お城だけは元の勇姿が見られます。待ち遠しいです。熊本の本シボルですけん。その時はまた写真のせませすばい。

(猿渡)

## <行事予定>

### 11月

- 2日(月) 13:00~公共一般分会定例会
- 5日(木) 秋の中央行動・全国統一宣伝行動
- 6日(金) 10:00~労職分会定例会
- 7日(土) 13:00~全国女性部大会 (ZOOM参加・多田)
- 16:00~民間分会定例会
- 9日(月) 14:00~大牟田地区労連会合
- 12日(木) 11:00~築炉じん肺第2陣・和解協議 (高裁第2民事部)
- 17日(火) 14:00~大牟田社会保障推進協議会幹事会 (福建労)
- 19日(木) 10:30~県本部執行委員会
- 19日(木) 14:00~全県統一・福岡県交渉
- 20日(金) 築炉じん肺第2陣和解協議
- 21日(土) 中央春闘討論集会 (伊豆)
- 22日(日) //
- 24日(火) 製鉄所アスベスト訴訟 (仮称)
- 福岡地裁小倉支部

### 健康相談会 (10月末時点)

- ・石綿健康管理手帳…4名
- ・じん肺管理区分4…1名
- ・じん肺管理区分2…2名
- ・じん肺合併症決定…2名
- ・合併症申請予定…3名
- ・遺族補償決定…1名
- ・CO患者遺族補償開示請求…1名
- ・石綿労災認定待ち…1名
- ・石綿健康管理手帳申請…1名